

Hummingbird



♪ 飛ぶ宝石♪ "Hummingbird" の様に一人ひとりが光り輝くように♡

今できることを見つけ、友だちと一緒に成長できますように♡

始業式

うさぎ組になった子ども達が元気いっぱい登園してきました。

年少、年中と同じ保育室で過ごした子ども達は新しいお部屋に入ると靴箱、ロッカーを自分で決めていました。

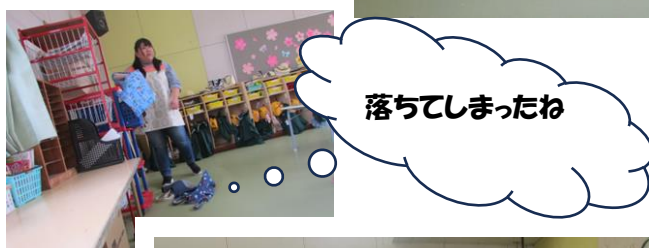


園長先生から「みんな新しい名札もらった？」と聞かれ、みんなで仲良く遊ぶようお話をいただきました。うさぎ組の名札を付けた子ども達はピンと胸を張って話を聞いていました。

年長組になるとたくさん話し合いが行われます。Aちゃんが「くつどこにいれるかわかんなかったけど、（先に登園した友だち）おいてあったから、あいてるところにいれたの。」と言うと「そうだった。」「わたしもそうしたよ。」臨機応変に対応できる子ども達の姿が見られました。

さて、保育室では、..

みさき先生が朝、カゴを4つ並べておくと、子ども達が自然に手提げや上靴入れ、遊び着を入れていました。しかし、一つのカゴだけがいっぱいになっていました。



子ども達の声聞き、手提げは2つのカゴに半分ずつ入れることにしました。
大人は分かりやすいように男の子と女の子に分けたらいいのではないかと考えがちですが、子ども達は「どこにあるかわからないときは（上から順番にとって名前を見て）とどければいいじゃん。」と言いました。
2年、3年と一緒に過ごした仲間だから絵柄も覚えているんですね。

新しいシール帳をもらった子ども達は「せんせいシールは?」「きょうはどこにはるの?」登園してやるのが習慣化されていました。「今日は(始業式)先生が貼っておいたから貼らなくて良いよ。」「お兄ちゃんやお姉ちゃんがいるお友だちに宿題です。年長さんの時はどうやってシールを貼っていたのか聞いて来てほしいの。」と言いました。



10日の朝Bちゃんが宿題を忘れずにお兄ちゃんに聞いて来ました。年長組の時は一人一枚シールをもらいお便りポストに入れて無くさないように自分で管理していたそうです。そこでぱんだ組やたんぽぽ組の時みたいに使う分を先生が毎日出しておいた方が良いのか自分で管理するのか相談し、名前を書いてお便りポストに入れることにしました。



ことしのシールちょうはこれなんだね



こーこ!
(お便りポストに入れてたって。)

たんぽぽの頃から名前を掛ける子が多く、シールの裏に名前を書いていた。



自分で決めたお便りポストにシールをしまいました。お便りもここから取って自分でしまいます。

散歩に行こう♪

「うさぎさーん、集まって！」テラスからみさき先生の声がしました。今日のお集まりはうさぎ組前のテラスです。みんなで絵本を見て散歩に出かけました。



「なんかこのはなこわい」Bくんが言うとCくんが「これはヒメオドリコソウだよ」と教えてくれました。



“くさぶえあそび”の絵本を読んで散歩に出かけたので、葉っぱを見つけて音が出るのか試していました。

お花見



幼稚園の向かい側に桜並木があります。始業式の頃はまだ桜が開花していませんでしたが15日（月）には満開の桜が見えました。「さくらのしたでみんなでおべんとうがたべたいな。」A君の提案で、翌日お花見をすることになりました。

お花見と言えば“おにぎり”という事で、それぞれおにぎりを握って持って行きました。





自分で握ったおにぎりは
とっても美味しかった
ようで、ほとんどの子が
食べきっていました。



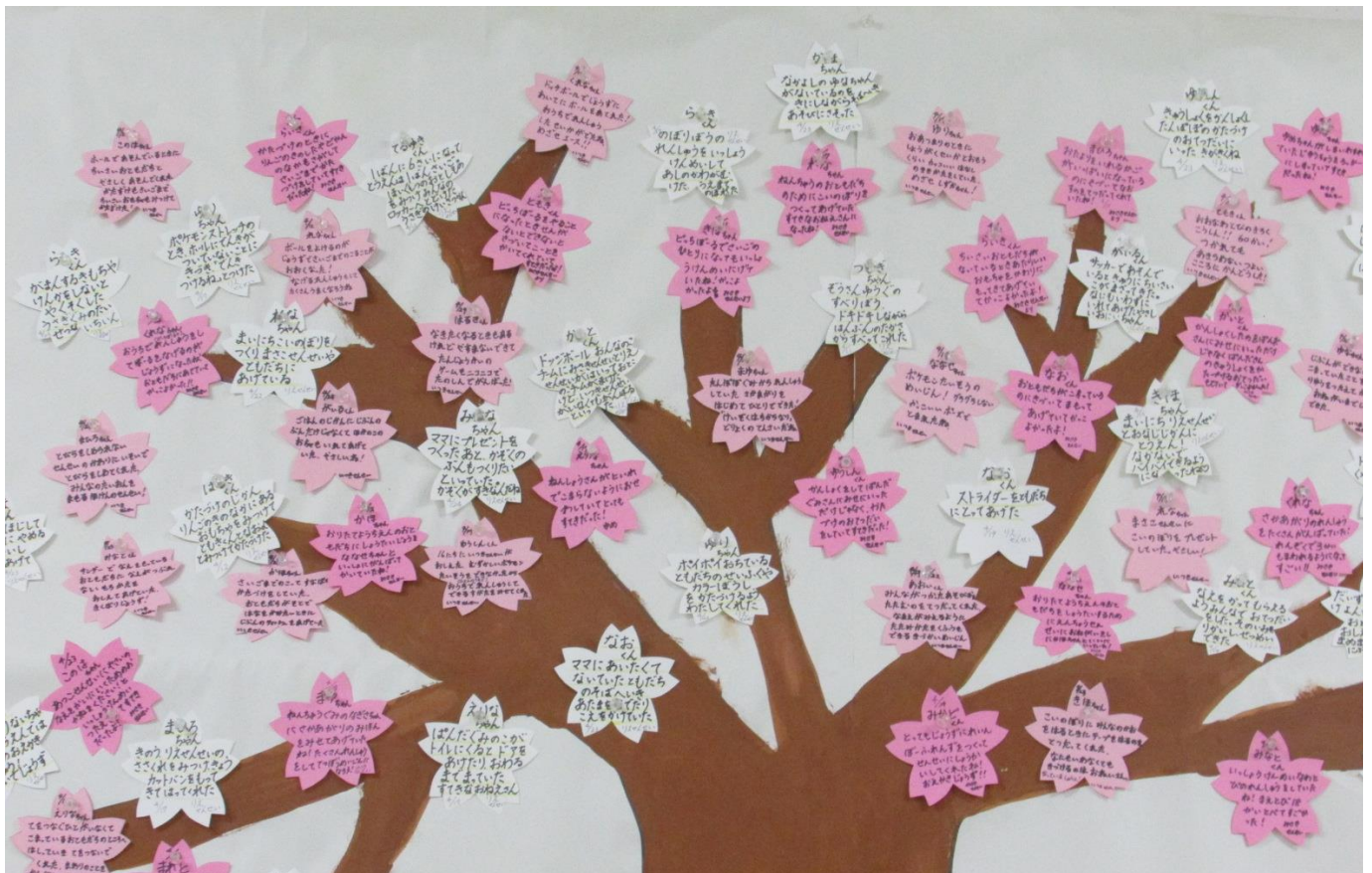
食べ終わった後は鬼ごっこ！
元気いっぱいの子ども達でした。



きらきらさん

毎日頑張ったことを保育者が見つかり、翌日発表します。子ども達は「きょうはだれかな？」と楽しみにしているようです。4月は桜の木が満開になるように頑張りました。

そして土台となる木をお預かりの子が描いてくれました。



4月のキラキラさん

みんなの頑張りで、満開の桜の木になりました。

濃いピンク色⇒末早希先生

薄いピンク色⇒樹先生

白色⇒理恵先生

5月のキラキラさんはどんな形でしょうか！

